

報道関係者各位

2021年3月30日  
株式会社オークファン

## 在庫管理 AI ソリューション zaicoban の分析機能を強化 店舗オペレーションとの連携がよりスムーズに

株式会社オークファン（本社：東京都品川区、代表取締役：武永修一、以下「オークファン」）は、小売業向け在庫管理 AI ソリューション zaicoban の分析機能をアップデートしたことをお知らせします。このアップデートにより、zaicoban をお使いの小売業のお客様は、滞留リスクのある商品や EC 向けの商品を瞬時に把握して店舗オペレーションに連携できるようになり、売り残しや廃棄ロスの削減効果が期待できます。

### zaicoban とは

 滞留・廃棄ロス、店舗間の在庫偏在、不必要な値引き等  
小売業の経営課題を解決する在庫管理AIソリューション



#### 3つの特徴

外部データを活用した  
在庫の客観評価 1

SKU毎に滞留危険度  
などの予測を毎日更新 2

適正在庫実現に向けた  
具体アクションを提示 3

zaicoban 特設ページ：<https://zaicoban.jp/>

オークファンは創業来培った売買データと AI 技術を活用して、小売・流通業の企業向けに、滞留在庫などの在庫にまつわる経営課題を解決する在庫管理 AI ソリューション「zaicoban」を提供しております。

zaicoban は、外部データをもとにした客観的な評価を毎日更新しながら、具体的なアクションまで提示するサービスとなっております。zaicoban を利用することで、滞留予測に基づいた在庫移動アクションや価格設定を把握できるため、粗利率や在庫回転数といった指標の改善が期待されます。

今回のアップデートでは、滞留リスクのある商品や EC との併売向き商品を、在庫回転数や利益率など様々な条件から分析できる機能と、実オペレーション連携に必要な情報を素早く取得できる機能を追加しました。このアップデートにより、これまで以上に売り残しや廃棄ロスの削減、分析作業の効率化に寄与いたします。

## ■ 不確実な情勢を乗り越えるための在庫管理を

新型コロナウイルス、そして緊急事態宣言の影響により、小売業の在庫管理はより一層難しくなりました。そしてその影響はまだ続くことが見込まれます。先行きが不透明で、将来の予測が困難な現在、より小売業にとって、これまで以上にその状況に合った在庫を適切に配置し、欠品や滞留在庫を防止することが重要となっています。

zaicoban は、1SKU ごと毎日売れ行きの予測を更新することで、滞留危険度の高い商品をいち早く検知できる分析機能を提供しています。また、今まで人が手を動かして行っていた業務を「仕組み」として効率化することで、スタッフが情勢にあった店づくりやより良い接客に注力できるようサポートします。

zaicoban では今後とも小売業の在庫問題に貢献してまいります。

### ■ オークファングループについて

近年では、SDGs\*1 に始まり、世界中で廃棄ロス問題が大きくクローズアップされています。日本では年間 22 兆円の商品が、そして世界では年間 100 兆円の商品が廃棄されております。

この課題に対して、オークファングループは正面から向き合い解決すべく、「RE-INFRA COMPANY」と自身を再定義しました。「RE」とは、すでにあるものを捉え直し、より良く組み替え、再構成するという意味を含んでおり、当社グループは「RE」に関する様々な機能を繋げ統合することで、モノとそれに関わるヒトの価値を、再配分・最適配分し、廃棄ロスという社会問題を解決することに挑んでおります。

※詳細は、コーポレートサイトをご覧ください。（ <https://aucfan.co.jp/> ）

当社は、祖業である価格比較メディア(aucfan.com)の運営から、BtoB の卸プラットフォーム(NETSEA)、EC 一括運営効率化ツール(タテンポガイド)、寄付型ショッピングサイト(otameshi)など事業拡大してきました。海外展開も本格的に開始しております。

事業においては、創業来培った売買データと AI 技術により商品の時価を可視化し、企業在庫の価格と販路を最適化する予測モデルを構築しており、中小企業・副業/個人事業主を中心とした小売・流通業向けのトータル EC 支援ソリューションを展開しております。

\*「オークファングループの提供サービス」参照

